



清流館に勝利！清水東に苦戦するも健闘

第107回全国高校野球選手権静岡大会が7月5日に開幕した。本校野球部の一回戦は焼津球場の開幕試合にあたり小学生による始球式も行われた。猛烈な日差しが照りつける中、対戦相手の清流館に4対3でみごとに競り勝ち、貴重な一勝をあげた。つづく二回戦はその一週間後、おなじく焼津球場が舞台となった。相手は富岳館を7対1でしりぞけた清水東。序盤に2得点を許すも5回表では1点を返し、巻き返しが期待された。しかし相手に渡った試合の流れを再び自分たちのものにする好機を逸し、残念ながら六回コールド負けとなった。応援席からは選手たちの健闘に拍手がおくられた。

【2年ぶりの初戦突破となった清流館高校との試合】



初回到北高が先制し3回表では増田の三塁打で1点が入り、続く中田の打球が相手のエラーを誘ってもう1点加わった。清流館に1点取り返され5回裏には2点を取られるが、センター前ヒットをホームで刺したことにより逆転を防いだ。6回表には竹原がセンター前ヒットで出塁。続く下嶋が送りバント、さら



に岡村の2塁打でこの回に貴重な1点加わった。7回裏では無死満塁のピンチを迎えたが、小川のピッチングが冴えてみごと奪三振。相手に加点をゆるさず、応援席では大歓声があがった。こうして継投でうまく試合の流れを自分たちのものにしていき、結果的に4-3で清流館に勝利。現チームでの公式戦初勝利を味わうことができた。

BOSU										HERE										
IN	二	三	四	五	六	七	八	九	計	TEAM	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
藤枝北	9	8	6	7	4	5	2	1	3	藤枝北	10	2	0	0	1	0	0	0	0	4
清流	8	4	1	3	2	6	7	5	9	清流	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3

3 2 HR 齊藤凜月さん (野球部)

僕たち3年生は新チームになってから秋・春と公式戦で結果を残すことができませんでした。その悔しさを胸に毎日必死になって練習に取り組んできました。その結果、チーム一丸となって夏に一勝することができました。今までやってきた試合の中で一番いい試合ができたと思います。応援がとても力になりました。応援ありがとうございました。

3 2 HR 高野有平さん (応援委員長)

野球部の皆さん、お疲れさまでした。一人一人が全力を出す姿はとてもカッコよかったです。応援委員会は、まだまだ課題があったと思います。ですので、1,2年生は心残りのない応援をしてほしいです。これから壮行会もあります。壮行会でも全力で応援し、応援委員会という名を背負って頑張っていきたいと思います。

2 1 HR 大石侑駕さん (応援委員)

今回の野球応援では応援委員として、選手たちの背中を押す大切な役割を担いました。1回戦の清流館高校との試合では接戦の末に4-3で勝利し、応援席全体が一体となって盛り上がった瞬間がとても印象に残っています。試合の流れが何度も変わる中で応援の力が選手のものになったと感じる場面もあり、応援の力を改めて実感しました。

3 1 HR 大石春樹さん (吹奏楽部)

高校生活最後の野球応援はこれまで一番心に残る時間になりました。野球部の3年生にとっては最後の試合になるかもしれないということもあり、一音一音気持ちを込めて演奏しました。これまで何度も経験してきた応援ですが、今回は部長として部員をまとめながら自分自身も全力で音を届けようと必死でした。暑い中声を張り上げて応援する姿や最後まで諦めずにプレーする選手たちに「心」を打たれ、自然と涙が出そうになりました。音楽の力で誰かの背中を押せる瞬間に立ち会えたこと、仲間と一緒にその場を作り上げられたことを誇りに思います。最後に、3年野球部のみんな、お疲れ様！！

【高校野球応援を取材して】

写真新聞部に入部したことで取材と撮影ができました。選手・一般の応援の方々・応援団・吹奏楽部の皆さんなどを写真に撮るのは楽しく、うまく撮れて満足です。ルールがわからなくても野球はおもしろく、白熱した試合を球場で見ることができて良かったです。(羽山、寺川)

